

外部評価におけるコメント一覧

※網掛けは事業費に国庫支出金が含まれる事業

事業No	事業名	コメント
8	地域子育て支援センター事業	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数そのものの減少を気にされているが、少子化傾向もあり、対象者数に占める利用者割合を示したらよいのではないかと考えます。 ・各々の支援センターの事業経費を公表し、費用対効果を明らかにすべきと考える。 <p>また、公民館においても子育て支援事業を実施しているが、その事業との整合性も考えるべきではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者減少施設は地域要因？4つのうちどれなのか？設置個所のKPIは達成しているが、親の交流の場としても重要であり利用者の増加に軸足を置いていくべきでは？
9	病気・病後児童保育事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ（スマホ用画面も用意する）での周知が効果的だと思います。 ・国の政策であるキャッシュレス対応を進める中で、公共料金等の支払いについても、是非、検討していくべきと考えます。キャッシュレス対応は、民間だけでなく公的機関も対応をお願いします。 ・65日休、1日3名×300=900、158/900=17.5%。 <p>病気が重なるわけではないが稼働率17.5%は低いのでは。ホームページで知った層が45%いるためホームページでの周知を有効に活用する。予約の仕方、料金は課題である。</p>
11	放課後児童健全育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎にも取り組んだことが効果につながったのではないかと考えます。 ・放課後児童クラブの待機児童0人は、評価できます。 <p>今後も子育て支援を進めてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の方向性に記載の通りで学校の統廃合があるのでカバーしていく必要あり。 ・学校の統廃合に対応しつつ成果をあげていることを大変評価しています
12	介護予防・地域支え合い事業	<ul style="list-style-type: none"> ・会場数の増加が目的のようにしているが、参加者数の増加や満足度が重要ではないかと考えます。 ・実績値は、会場数の年度比較だけでなく、参加人員等の比較、実施団体の構成比較等も考慮すべきだと思います。 ・31年度KPIから自主活動会場数を除いた理由は？→今後自主活動教室サポートに重点→KPIは実施会場数？重点がわからない。 ・介護事業の成果については、年齢階層あたりの要支援・介護比率の低下や、健康人口比率の向上という成果指標で測る必要があるのではないか。 ・年1回の頻度で測定している体力年齢の推移を知りたいです。改善傾向にあるならばPR材料として活用しては如何でしょうか？
17	市老人クラブ助成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・クラブの数より、参加者数が重要ではないかと考えます。 ・KPIクラブ増やせばいいのか？参加人数の方がわかり易くないか？クラブは現実的に減っているH29_64クラブ→H30_61クラブ
23	母子保健推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・B評価とありますが、A評価に近い内容だと評価します。 ・若い世代にアピールするため、子を産み、子を育てる安心できる街をPRしてほしいと思います。 <p>また、「子育て世代包括支援センター」の役割りはどのようなものなのか、説明が欲しかったです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KPI妊娠期における保健指導の実施率100%目指すとあるが具体的に何が100%となればいいのか？前年改善の理由は？両親学級△1.3%の理由は？非常に重要な事業だと認識しており、子育て世代包括支援センターでのサービス向上を期待します

事業No	事業名	コメント
24	特定不妊治療費助成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ B評価とありますが、 A評価に近い内容だと評価します。 ・ 不妊治療の助成は、少子化に対する有効な手法であり、妊娠を希望する人の助けとなる事業ですので、しっかり広報等をしてください。 ・ H29_44人→H30_33人と大幅な減少がみられるが理由は？高齢出産が多くなっており件数の減少はPR不足？特に男性検査の助成を追加して減るのは？ ・ デリケートな課題に対して丁寧に対応していると評価しています。今後の方向性に記載の通り今後とも助成を継続するとともに広く周知に努めて頂きたいと思えます。
25	妊娠・出産包括支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受託機関の増加がA評価達成につながったと思います。 ・ 「子を安全に産み、子を安心して育てることができる街 きみつ」をもっとPRしてください。 <p>アンケート結果の「あまりよくない 1件」の状況を確認して、よりよいサービスが提供できるようにけんとうしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ KPIの産後ケア利用者の満足度3以上とは？5医療機関で実施した7件の実績のうち、3件回答があったアンケート結果で良い2件、あまりよくない1件で達成なのか？ ・ 合計特殊出生率は向上しているのだろうか。
37	自主防災組織育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近年の災害の増加が危機意識の向上につながり、組織率の向上につながっていると思いますので、危機意識向上につながるような啓蒙活動が重要と考えます。 <p>なお、防災関係資器材の更新、メンテナンスにも配慮していただければと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自主防災組織を立ち上げるだけでなく、いかに組織を維持していくかが大事だと思います。 <p>設立後の支援体制を検討してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ そもそも未設立の自治体は何組織あるのか？趣旨からすると賛同してもよいと思われるが未設立の理由は？
38	防災訓練関係費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近年の災害の増加が危機意識の向上につながり、組織率の向上につながっていると思いますので、危機意識向上につながるような啓蒙活動が重要と考えます。 ・ 近頃、千葉県周辺での地震発生回数が増えています。 <p>防災訓練の内容も、工夫してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き防災関係機関と連携し、実践的な訓練を行ってほしい。
46	消防団運営関係費（戦略：事業名記載なし）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人口が減少しているため、KPIを一定の年齢層人口に占める消防団員数の割合にしてはどうか。 ・ H29からH30で大幅な減少があった理由は把握しているのか？そもそも消防団員の任命要件は？高齢化とはいえ70歳まで働く時代であり要件を緩和しては？77人増加させるには変えるしかない。 ・ 君津市は人口当たりの消防団員数は比較的多くD判定は厳しいと思います。団員数確保に向け、他市で実績のある高校消防団を導入しては如何でしょうか？
52	防犯推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ B評価とありますが、 A評価に近い内容だと評価します。 ・ 地域的に行われていない地域は？重点的に団体設立を促しては？高齢者の活用は？
72	きみつ魅力あふれるお店づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き店舗の状況（立地、面積、水道の有無、間取り、などのハード面の情報）を整理して、情報発信してはどうか。 ・ 産業支援センター・きみつの未来活力支援センターの創業支援や事業支援の相談業務において、周知していきます。 ・ 空き店舗の増加が多すぎて削減に至っていない。空き店舗の周知、不動産業者と連携し店舗情報に補助金をのせてもらう。

※網掛けは事業費に国庫支出金が含まれる事業

事業No	事業名	コメント
74	中小企業資金融資及び利子補給事業	<ul style="list-style-type: none"> ・融資限度額の引き上げは有効かと思いますが、各金融機関の融資制度が充実している中、市として融資制度を持つこと自体を見直し、より効果的な別の施策に予算を振り向けることも検討すべき時期にきていると思います。 ・他の金融機関同様に融資実行の可否が早急に判るような手続き等の迅速化制度改正を検討し、実行してください。 <p>また、利用限度額についても見直しを行ってください。そして会議所(きみつ未来活力支援センター)でも受付できる制度の検討をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・融資実績率と利子補給件数が大幅に未達である。本来、千葉銀行と京葉銀行の取扱が多いのが当然だが利用がない。保証料は悪くないがインパクトがない。運転分は金額が少なく、手続きも煩雑で時間がかかる。他市町村を参考に金額面と時間面の改善を要する。
75	事業名記載なし⑧(計画:起業・創業等の総合支援窓口の設置、戦略:起業・創業等の総合支援窓口の設置)	<ul style="list-style-type: none"> ・資金調達、経営革新、販路拡大、事業承継。人材育成と様々な課題を抱える中小企業者や創業を考えている人の総合支援窓口として産業支援センター・きみつの未来活力支援センターで課題解決や黒字化計画にあたります。 ・君津商工会議所と連携し必要に応じて改善に努め、成果に繋げることを期待します。
76	企業誘致推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・立地に至らなかった要因がわからないので、コメントは難しいです。 ・企業誘致を進めるためには、市内に用地を確保することが求められている。 <p>山砂採取跡地など広大な用地もあることから、これらの活用について研究・検討を進めるべきと考えます。また、館山自動車道 君津インターチェンジ周辺地域の土地規制見直しによる企業誘致等の推進についても検討すべきと考えます。(会議所では、県への要望として、君津インターチェンジ周辺の利活用について、昨年に引き続いて行っています。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立地奨励金等の制度と周知と市としての企業誘致の受け皿としてどの地域にどうしようとしているのかが見えない。 ・千葉県内の交通網が改善してきており君津IC付近の土地活用を見直し企業誘致に努めて貰いたい。
78	新規就農支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・君津市での就農者の事例を東京都、神奈川県等千葉県外に対し積極的にPRしていただきたいと思います。 ・農業離職は年間何人なのか？この人から引き継げないのか。 ・新規就農数の目標は君津市の農業の維持のために十分な目標値だろうか。
79	農地中間管理事業(戦略:事業名記載なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・地道な地域での説明会、検討会につきますと思います。 ・受け手が少ない状況であれば、幅広く宣伝周知をもっと行う。千葉銀行も新昭和も農業法人を設立しておりニーズはあるものとするが。
84	きみつ食の彩りプロジェクト ※加速化交付金分も含む	<ul style="list-style-type: none"> ・近年人気のサイクリングツアーとの連携が効果的だと思います。 ・旧香木原小学校跡地に「猟師工房ランド」が7月下旬頃にオープンし、君津市産のイノシシ肉やシカ肉の冷凍商品、イノシシ肉のフランクソーセージなどを販売されるとのことですが、材料の安定供給は図れているのですか。 ・商品開発 ズビエ石鹸 アイディア募集は？ぐるなびに出てこない普及店舗があるため周知をするべき。カラーは日本一の清算量で市長も力を入れているのでもっと宣伝が必要
85	獣肉処理加工施設維持管理事業	<ul style="list-style-type: none"> ・KPIを捕獲数に占める処理加工頭数の割合にしてはどうか。 ・食肉加工件数60頭もっと効率よくできないか
89	野生猿鹿猪等被害防止対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・KPIを頭数にしてはどうか(被害額は、年によって農作物の単価が変わるので額で比較するのは難しいのではないか。) ・捕獲頭数と食肉加工処理頭数と大幅な乖離があるのはなぜか。目標値が高すぎる。
90	有害獣被害防止対策事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・KPIを頭数にしてはどうか(被害額は、年によって農作物の単価が変わるので額で比較するのは難しいのではないか。) ・有害獣防止柵中心に34,035mも設置したのに被害減少1百万だけ、66百万も使って成果が今一步。柵より捕獲では？
96	(仮称)清和地区観光交流センター整備事業	

※網掛けは事業費に国庫支出金が含まれる事業

事業No	事業名	コメント
99	観光推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・首都圏の中でも、神奈川県でのPRに注力してみてもどうか。 ・一般社団法人 君津市観光協会と連携を図り、強力な観光ブランド確立を望みます。君津・木更津・富津・袖ヶ浦は基より鴨川や南房総などを含めた広域連携を強化し、観光事業を促進してください。 ・観光入込客数はカウント方法の見直しもあり一概に縮小とはいえませんが、観光情報ホームページアクセスが順調に増加していることを考えると内容に問題があるのかもしれない。いずれにしても観光名所と食の連携など一体的な推進により観光入込客数や宿泊者数を増加させる必要あり。 ・SNS等を活用した情報発信の強化に加えて、森田健作氏の熱血BO-SO TV（160万人が視聴、4000万人対象で視聴率4%）などのTV番組も活用すべきかと思えます。
102	木造住宅耐震化促進事業（戦略：君津市木造住宅耐震改修補助制度）	<ul style="list-style-type: none"> ・別の事業で防災意識への高まりがうかがえるので、それらの事業と関連づけてこのような事業の周知に取り組んでみてはどうか。 ・そもそも平成12年5月31日以前に着工された軸組工法の木造住宅は市内に何件あるのか？平成37年に100%にするには年9件で足りるのか。対象物件が明確ならピンポイントでアピールすべきでは？
105	定住促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント参加やPR制作物など費用対効果はあるように思える。しかしH30年の81件の対応車のうち何件が移住してきたのか。 ・移住希望者が実際に移住し、定着しているのだろうか。過去の希望者のフォローアップはなされているか。
115	小糸川循環線バス運行事業	<ul style="list-style-type: none"> ・収支改善にはつながらないが、長期的な利用者増加や、市内での高齢者による事故コストを考慮し、免許返納者には1年間の無料パスを支給するなどに取り組んではどうか。 ・全体としてニーズはあるが収支を考えるなら路線と運賃が問題。
116	中島・豊英線バス運行事業	<ul style="list-style-type: none"> ・収支改善にはつながらないが、長期的な利用者増加や、市内での高齢者による事故コストを考慮し、免許返納者には1年間の無料パスを支給するなどに取り組んではどうか。
117	人見・大和田・神門線バス運行事業	<ul style="list-style-type: none"> ・収支改善にはつながらないが、長期的な利用者増加や、市内での高齢者による事故コストを考慮し、免許返納者には1年間の無料パスを支給するなどに取り組んではどうか。
118	デマンド交通事業（戦略：事業名記載なし）	<ul style="list-style-type: none"> ・免許返納推進と関連づけて取り組んではどうか。 ・観光客が増加しない限り、KPIの達成は無理。金額的にこれ以上の受益者負担は厳しいのでは？観光客だけなら値上げも考えられるが
159	文化のまちづくり市税1%支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・観光推進活動と関連するタイプなどもあってもよいのではないか。 ・KPIの年間27事業はハードルが高いが、ホームページも具体的な事例を公表し、補助金も公表しており意欲のある市民には、非常に参考になっている。
162	自治会連絡協議会補助金（戦略：事業名記載なし）	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時は自治会で行動することになると思われることから、災害時の自治会の役割を周知すると加入促進につながるのではないか。 ・毎年減少が続いている。市外転入者が加入しないのはメリットがないからか。メリットデメリットを説明し連帯の重要性を理解してもらえないか。
178	事業名記載なし④（異業種交流の促進）	<ul style="list-style-type: none"> ・主な取り組みがマッチングとあるが、マッチングは様々な機関で行っているため、タイアップする形にしてはどうか。 ・会議所では今年度、広域的ビジネスマッチングを計画、ビジネスチャンス創出の機会を図ります。 ・金融機関も参加し名刺交換も行っており、直接的な金融相談に結びついたケースも考えられる。

事業No	事業名	コメント
179	事業名記載なし⑮（再生可能エネルギーの推進）	<ul style="list-style-type: none"> ・情報収集で十分と思います。 ・再生エネルギーの中でも太陽光は新規事業は採算的にも厳しく、今後は下火で中古の売買が主流。 ・「再生可能エネルギーについては、初期投資や安定供給の面でも課題がある。現在のところ、事業化の相談等は寄せられていない。」とあるが、固定価格買取制度下でその活用を進めている自治体が存在する中で、あまりにも後ろ向きな記述に過ぎる。情報収集にとどまらない施策が必要。 ・森林環境贈与税を活用し荒れた森林を整備し、木質バイオマス発電を導入し君津IC付近にECO TOWNを開発できないでしょうか（事業No.89にも関連）
180	事業名記載なし⑯（地産地消・地産外消の推進）	<ul style="list-style-type: none"> ・3年ごとにターゲットとする農畜産物を決めて、取り組んではどうか。 ・高速バス事業者との連携は良いと思います。是非、君津の朝採れ野菜を、首都圏に搬送できる手法を検討してください。 ・高速バスの空きスペースを活用した貨客混載の発想は面白いが、いちご、たまごの販売結果は？事業として成り立つのか。
181	事業名記載なし⑰（新たな市内雇用の流れの創出）	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の高校生ではなく、君津市から出てしまった大学生をターゲットにして取り組んではどうか。 ・商工会議所と連携した学生の市内雇用(就活)の流れ仕組み作りを希望します。 ・外部委員からの意見を参考に採用意欲のある地元企業の参加は重要であると考え。就職率70%の地元高校も参加してもらえよう市からも働きかけてもらいたい。 ・魅力あるイベントにする努力がなされていないのではないか。 ・2019.7.13開催の市内企業バスツアーに期待します。次回以降は参加企業を広く募集頂きたい。
182	事業名記載なし⑱（若年女性やシニア世代の就労支援）	<ul style="list-style-type: none"> ・セブンイレブンといった具体的な企業と連携したのが良かったと思います。 ・売り手市場の現状では若年層には無理があると思われる。今は70歳まで働くことを念頭に高齢者中心の実施が良いと思われる。 ・目標設定値が低いのではないか。イベントの開催自体が目的ではないのではないか。
183	事業名記載なし⑲（魅力的な住環境の整備と空き家の有効活用）	<ul style="list-style-type: none"> ・A判定にも関わらず移住促進事業が停滞もしくは計画の取りやめになっています。判定の見直しと引き続いて重点的な移住施策を望みます。 ・地域優良賃貸住宅の導入より空き家の有効活用に力を入れるべき。 ・行わなかったことで評価が「A」とされている。結局、魅力ある住環境の整備や空き家の活用施策は進展しなかったということではないか。
184	事業名記載なし⑳（魅力的な住環境の整備と空き家の有効活用）	<ul style="list-style-type: none"> ・A判定にも関わらず移住促進事業が停滞もしくは計画の取りやめになっています。判定の見直しと引き続いて重点的な移住施策を望みます。 ・優良住宅田園制度の導入は本市のニーズとは合わない。 ・行わなかったことで評価が「A」とされている。結局、魅力ある住環境の整備や空き家の活用施策は進展しなかったということではないか。
185	事業名記載なし㉑（相談体制の充実）	<ul style="list-style-type: none"> ・市の職員ということで休日勤務が難しいと思料するが、移住を考える人は休日に活動すると思うので、休日に相談が受けられる人（実際の移住者など）に委嘱するなどの方法も検討してみてはどうでしょうか。 ・A判定にも関わらず移住促進事業が停滞もしくは計画の取りやめになっています。判定の見直しと引き続いて重点的な移住施策を望みます。 ・休日のイベント開催はコンシェルジュの負担が大きい、因みに30年の42件のうち移住に結び付いたケースは？成果あるならやり方を考えていく（ホームページで質疑応答とか）。 ・市職員による休日対応等が難しいのであれば外部委託できないでしょうか？部署によって状況は異なるでしょうが事業No.194では休日相談を実施出来ていることもあり継続できる方法を検討して頂きたい。

※網掛けは事業費に国庫支出金が含まれる事業

事業No	事業名	コメント
187	きみつ「風」を感じるプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・サイクリングは人気が高まっているので、そういったサイトやブログの発信者との連携をしてみてもどうでしょうか。 ・観光入込客数に直結するのは難しいと思われるが、ちばテレビで取り上げてもらうなど盛り上がる余地はあると思われる。イベント来場数は何人ぐらいか？君津市単独での事業に拘るのではなく近隣市との連携を深めたら如何でしょうか？2019.10.12～13に開催されるツールドちば2019などが良い例ではないでしょうか？
189	久留里線の魅力発信推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・久留里線の活性化は地域住民にとって重要であるので継続したいが、輸送密度が減少していることは厳しい状況、579人がスタンプラリーに参加したのは立派だがリピーターに繋がる人々が参加したのかは疑問。
190	地方創生広域連携事業（里山プロジェクト）※交付金活用事業（H28年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットを千葉県内の方にするのか、県外の方にするのかを明確にしてみてもどうでしょうか。 ・10/27～12/9の土日で延べ705人を集めたのは頑張ったように思えるが、1便あたりの乗車人数4.7人はKPIに遠く前年よりも減少している。事業のPR不足は否めないが、他の観光地や買い物、食事の場所との連携がないと厳しい。
192	事業名記載なし㊤（地域に愛着をもった人材の育成）	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは事業参加を確実に。
194	結婚相談関係費	<ul style="list-style-type: none"> ・一昨年から会議所主催の大盛況な(きみコン.200名限定)との連携を希望していますが、検討の結果を教えてください。 ・婚活イベント「めぐり愛きみつ」と「友コン」は何が違うのか。結婚をしやすい環境づくりが取組みなら一緒にしてはダメなのか？ ・質問です。相談員2名は市職員の方ですか？
196	マッチングサポートプロジェクト※交付金活用事業（H28年度～）	<ul style="list-style-type: none"> ・194の事業と合わせて取り組んではどうか。 ・194の事業に関連して施策推進希望します。 ・マッチングコンシェルジュが関与し、友コンを有効的に活用していくのが精一杯かと思われる。コミュニケーション能力向上セミナーは必要なのか？
197	妊婦乳児健康診査事業	<ul style="list-style-type: none"> ・検診が受けられない理由（曜日なのか、時間なのか、面倒なのか、など）により対応を検討してみてもどうでしょうか。 ・乳児健康診査は親であれば喜んで受診するものと思っているが、受診率が伸びない理由は？費用なのか、認知されていないのか、有効期間（1回目3～6か月、2回目9～11か月）が適切ではないのか？
198	子育て短期支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地道な努力により事業開始にこぎつけられたのだと思います。 ・当初の想定より対象となる児童等の範囲が縮小→どのような対象かイメージがわからない。
202	定住促進事業（空き家バンク分）	<ul style="list-style-type: none"> ・成約に至らない原因が、物件そのもののクオリティなのか、金額なのか、立地なのかの原因がわかると良いと思います。 ・HP「君津市空き家バンク」に掲載されている物件が1件だけでは、検討する材料にならない。 定住促進を図るには、もっと、物件が必要ではないか。 ・空き家物件は今後増加が間違いなく、有効活用が重要。市内定住者の増加が目的であれば、市内業者へ情報登録を許し、購入者には住民税の減額等のメリットを与えれば活性化が図れるのでは？